

シルバーだより

# つるおか

広報  
第114号

令和7年1月1日  
発行



## CONTENTS

2. 理事長あいさつ
3. 県連合会紹介
4. 年男・年女紹介
5. 女性委員会の活動
6. 委員会活動の紹介
7. つるおか再発見
8. グラウンド・ゴルフ交流大会  
奉仕活動
9. 会員日帰り旅行
10. 齋藤正幸さんインタビュー  
賛助会員紹介・会員募集



揮毫  
会員：齋藤正幸さん







＼こちら／

公益社団法人

山形県シルバー人材センター連合会 です！

連合会は、シルバー人材センターの活動を支援するとともに、センター事業の普及啓発、新しい就業分野の開拓、各センターとの連携協力などによりシニアの皆さんがどこに住んでいてもシルバー事業に参加できる体制づくりや、労働者派遣事業、職業紹介事業など、シニアの皆さんがこれまで培われた能力を生かし、活力ある地域社会づくりに参画できるよう県内全域にわたる事業を展開しています。



## 主な業務内容

- ・人材確保育成事業（技能講習・就業体験の企画、実施、各種セミナーでの就業相談）
- ・安全就業推進大会や安全研修の企画・運営など安全就業に関すること
- ・各種補助金手続・相談、センター役職員研修の企画・実施
- ・労働者派遣契約の管理・請求業務、会員向け講習の実施
- ・テレビCM、ホームページ、公式SNSによる広報活動

これらの業務をはじめとして、地域のシニアの皆さんの生きがいと地域のニーズを結べるよう、総勢14名のスタッフで日々の業務に従事していますので、よろしくお願いいたします。

## 事業活動のようす



就職セミナー相談対応



講習会の運営



安全就業巡回

# 新年あいさつ



理事長  
渡部 芳勝

新年あけましておめでとうございます。

皆様には健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より当センターに対し格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年夏は、猛暑、豪雨などの気象災害が発生し、「観測史上初・記録的な」などの言葉が頻繁に使われるようになり異常気象が常態化した感がする一年だったと思います。

コロナ感染症は、収束には至っていませんが予防措置も考慮しながらの飲食も含む活発な社会活動が見えるようになりました。当センターにおいても、会員による仙台方面への日帰り旅行が、十数年ぶりに行われました。大型バスでの団体

旅行は笑顔溢れる交流の機会になりました。

センターにとって、会員拡大、就業拡大、安全就業は重要事項です。会員数はコロナ前の令和元年度から約100名減少し令和5年度は過去最低の923名となりました。特に男性が大きく減少しましたが、女性は増加しており、12月の前年比でも29名増えております。女性委員会主催のイベントや女性限定入会説明会などが大きな要因と言えます。女性会員が増えると組織が活性化し、更には男性会員も増えると言われています。引き続き力を入れていきます。口コミも大事です。ぜひ周囲への『声かけ』をお願いいたします。

同時に就業機会を確保することも重要となります。鶴岡市の支援を受け、新たに高齢者介護分野の業務拡大に取り組んでいます。資格を有しなくても可能な介護施設での補助業務の切り出しを行い、人出不足分野を担うものです。10名が新

たに就業しています。今後拡大に力を入れていきます。

併せて、希望する仕事か自分に合っているかどうか試せる『就業体験』の制度があります。仕事を体験してもらい「これならできる」「やってみよう」と思ったら正式に就業してもらいましょう。就業への入り口もなり、未就業者の改善にも繋がるものと考えます。

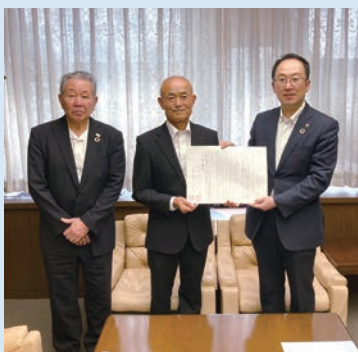
『安全就業は全てに優先する』を基本としています。草刈りによる石飛ばし事故に加え、梯子・脚立から転落し、大けがになる事故も発生しています。事故は他人ごとではなく自分にも常にありうることに自覚し安全就業をお願いします。

本年もシルバー人材センターの理念、**自主・自立・共働・共助**を基本に活力に満ちたセンターを目指します。皆様が健康で良い年でありますようご祈念申し上げます。新年のあいさつとします。



## センター事業支援要望書提出

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会総会において「地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望」が決議され、9月19日に鶴岡市長並びに鶴岡市議会議長を訪問し支援要望を行いました。



皆川鶴岡市長への要望



尾形鶴岡市議会議長への要望



# 女性委員会の活動

女性委員会では、女性会員の入会促進や普及啓発活動を実施し、女性会員組織の充実を図るため、さまざまな事業を展開しています。

## 女性限定入会説明会

女性委員が運営し、年4回開催しています。説明会終了後は女性職員による個別相談会も実施して、希望する就業に結びつくようにサポートしています。

実施状況

- 4月18日（木）…参加者15名
- 6月13日（木）…参加者2名
- 10月22日（火）…参加者10名
- 3月14日（金）…開催予定



## 楽しくサロン

和やかな雰囲気の中で様々な講習会を実施しています。



4月30日（火）  
ハーブ石鹸づくり  
〈創造の森交流館〉



7月18日（木）  
シヨルターバック作り  
〈シルバー支援室〉



味噌作り講座  
11/7



鶴岡市在住の60歳以上の女性シニアを対象とした講座で、募集開始すぐに定員になり、自分だけの手作り味噌は大好評でした！

一般の方にシルバーをPRできる機会となりました。

干支づくり  
12/12



毎年恒例の干支づくりは女性委員が講師となり、壁掛けと置物作りをしています。





## 巳年生まれの6名に

### 新年の抱負を聞いてみました!



#### 伊藤 菊子さん[戸沢]

体の健康の為、友達とヨガ体操を楽しんでいます。  
シルバーのおかげで、仕事もして健康でいられる。いろんな情報ももらえるので、自分の体が続く限り頑張りたい。



#### 松浦 勉さん[城北町]

今年の抱負は健康第一!健康で前進出来るように過ごしたいです。  
趣味はたくさんありますが、グランドゴルフとパークゴルフ、飲みにケーションです。シルバーはコミュニケーションが出来る良い組織だと思います。



#### 長谷川 淑子さん[矢引]

今年は健康に一年過ごしたいです。  
趣味は、友達に誘われてガーデニングにはまっています。お庭をバラ園のようにして自分で楽しんでいます。  
何もしないで、家にいるのが嫌なので、お手伝いさせて頂いてます。皆さんとお仕事させて頂くと若々しくいられます。



#### 砂山 隆司さん[長者町]

今年も健康で仕事がしたいです。  
今頑張っている事は、樹木医として勉強しながら一生懸命頑張っています。  
私にとってシルバーとは、「思わない玉手箱!」こんなに働けると思っていませんでした。



#### 今井 成子さん[羽黒地域]

手芸などの物作りが好きでシルバーの講習会にも積極的に参加しています。シルバーで少し仕事をして、友達とランチに行ったりしています。  
これからも楽しく元気に過ごしていきます!



#### 渋谷 隆さん[みどり町]

今年の抱負は、今年も健康で働く!  
カラオケが趣味で週1回位歌っている。18番は「昭和・平成・令和を生きる」私にとってシルバーは「生きがい」です!



ふるおが  
再発見

遠藤虚籟と天澤寺の糸塚

# 『万霊供養の心』



生涯をかけて世界平和を祈り、ただひたすら曼茶羅を織り続けた  
綴錦織工芸家・遠藤虚籟。郊外丸岡の天澤寺に『虚籟曼茶羅糸塚』  
が建立されています。遠藤虚籟と天澤寺との結び付きを紹介します。



次回  
上演予定  
(櫛引三部作)

2024高山樗牛賞受賞 池田はじめ脚本

朗読劇『遠藤虚籟物語』(仮称)

もうご期待!!

えんどうきよらい  
遠藤虚籟、本名は順治。1890(明治23)年12月20日、鶴岡市大宝寺村生まれ。1906(明治39)年、画家を志して上京。洋画家中村不折に師事し洋画を学んだが目を患い画家の夢を断念。1922(大正11)年秋、新宗教の伝道中に京都の友人宅で綴織に魅せられ技法を学ぶ。以来、精進努力を重ね、高村光太郎に認められ展覧会での入選も果たし、綴織のプロ作家となる。1935(昭和10)年には文展無鑑査の資格を得る。しかし戦時下の奢侈品等製造販売禁止令で、絹織物も製造販売を禁止された。幸運にも芸術保存の観点から綴織の製作が許されたことが転機となり、戦争犠牲者の供養と世界平和を祈願するため綴織で曼茶羅を織ることを発願した。

## 天澤寺齊藤隆参住職との出会い

1944(昭和19)年、故郷鶴岡に疎開し曼茶羅の制作を続けたが、戦後、次々と綴織後援組織が解散し、後年「曼茶羅謹作発心以来の最大の難所」だったと回顧したほど貧窮した。虚籟の窮状を見た天澤寺の住職齊藤隆参は、「我等仏に奉仕する僧侶の身として仏如来の謹作にかくの如く苦心するのを黙視することはできない」と、檀信徒をまわって後援会を作り浄財を集めた。ついに1950(昭和25)年3月31日、縦一丈横七尺の巨大な『綴錦曼茶羅中尊阿弥陀如来』が完成した。この作品は、戦争犠牲者の冥福を祈り、また国際連合の平和努力への感謝の意思として、ニューヨークの国際連合本部に、1951(昭和26)年1月29日に贈呈された。しかし虚籟は、制作費の一部未収や居住、家族の事情が重なり途方にくれていた。窮状を見かねて再び援助を申し出たのが隆参住職だった。虚籟は寺の庫裡を借り、住職や土地の人々の善意に支えられて曼茶羅の制作に取り掛かった。しかし、1952(昭和27)年1月、雪中近隣

托鉢がもとで風邪をこじらせ床に臥し、同年7月、健康上のこともあり温暖な千葉県館山に移住した。その後も平和を祈りながら曼茶羅の制作に専念したが、1963(昭和38)年12月26日、病に倒れ73歳で没した。

## 『虚籟曼茶羅糸塚』建立

虚籟は天澤寺に仮寓した1年半の間、「糸塚建立の想い」を書き遺した。仏像になった絹糸と同一の絹糸でありながら、その制作時に端糸屑糸となったが故に省みられることなく或いは空しく捨て去られる運命にある糸屑を悼んで、彼がその曼茶羅奉行中最も険難な時を過ごした天澤寺に、将来この糸屑を供養する塔を建てたいというものであった。1987(昭和62)年の秋、虚籟の念願にこたえるべく、友人や敬愛する人々が浄財を募り、没後25年を記念して「糸塚」を建立した。

糸塚の原点は、真に人間の尊厳に値する偉大なもの、美しいものは、それを創った者だけでなく、いつもそれを理解し、陰で支えた者がいるということである。

芸術的才能を持ちながらも献身的に虚籟を陰で支えた、和田秋野の存在を忘れることはできない。



○参考文献:『順霊の綴錦織』(和田修二)、『敵味方をこえて平和を織る』(同)他、令和6年12月10日天澤寺ご住職庄司良圓さんにお話を伺いました。



## 委員会活動の紹介

### 安全・適正就業推進委員会



委員長 和田 利彦

あけましておめでとうございます。  
令和4年7月の委員会において委員長に選任されて以来、今年で3年目になりますが、災害・事故件数の減少に歯止めをかける事ができずにいます。

皆さんご存知の通り草刈り中の飛び石事故、交通事故、転倒災害が多く発生しています。

安全・適正就業推進委員会においては委員会メンバーのご協力とアイデアを頂きながら石が飛び難い回転刃の講習と実技を開催したり、安全パトロールで直接指導しながら、安全対策を図るなど、出来ることを、一つひとつ実施していくことで、会員皆様の安全意識向上につながればと思っております。

今後とも、作業前に【これで大丈夫・安全か?】と自分に問いかけて、「一人危険予知」で、事故・怪我のないシルバー人材センターにしていきましょう。

### 就業開拓推進委員会



委員長 澤田 宏

あけましておめでとうございます。  
就業開拓推進委員会は委員8名と事務局2名で構成されています。

『就業拡大』と『会員拡大』を目標に活動しており、センター事業を側面からサポートしています。

本年度は特に会員拡大に力を入れてきました。センターは会員の力で成り立っています。様々な能力を持つ会員がいてこそ、多種多様な仕事に対応することができます。

センターの力の源泉である『会員』の拡大、そして就業確保のために会員と仕事のマッチング向上を目指しています。これからも、委員会メンバーと事務局と共に知恵を出し合い、結果を出していきたいと思っております。

今年もどうぞ宜しくお願い致します。

### なつかしい遊び委員会



委員長 林 茂

あけましておめでとうございます。  
本年もなつかしい遊び委員会を宜しくお願い申し上げます。

私達シルバー世代が子どもの頃に遊んだ「昔の遊び」(竹とんぼ・かざぐるま・ゴム鉄砲など)を通じて次の世代へ伝え普及することを目的に活動しています。

作る喜びや遊び方を教え、子ども達や周りの大人の人に楽しんで頂いております。具体的な活動は「鶴岡市こどもまつり」と「庄内森とみどりのフェスティバル」への参画です。また、個別の依頼も条件が合えば対応しております。

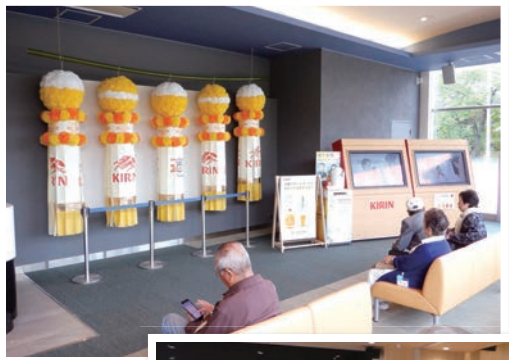
普段、物づくりに接する機会の少ない子ども達が目を輝かせながら一生懸命に見様見真似する光景から、我々シルバーも元気を頂いております。

委員会のメンバー12名は、出来る範囲で、無理せず、長く続けていくをモットーに今年も頑張ります！

# 仙台駅 SENDAI STATION

## 会員日帰り旅行 に行ってきました♪

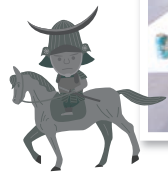
令和6年10月18日 宮城県仙台市・塩釜市〈参加者：30名〉

### キリンビール 仙台工場見学



一番搾りを  
試飲!

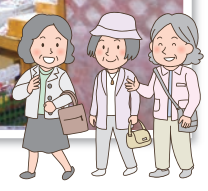


笹かまぼこ  
誕生の地『塩釜』  
三陸の地魚を堪能



### 武田の笹かまぼこ本店

地元の  
新鮮野菜や  
魚を買い物♪



### JA仙台農産物直売所たなばたけ



第10回

# グラウンド・ゴルフ交流大会

令和6年10月24日鶴岡市グラウンドゴルフ場で開催し、会員46名が参加しました。



## 成績



- 優勝 伊藤重治郎 (温海)
- 第2位 遠藤 繁雄 (藤島)
- 第3位 齋藤 進 (藤島)
- 第4位 小松 広子 (藤島)
- 第5位 河崎 満夫 (6ブロック)



## 奉仕活動で 地域貢献



▲10/7小真木原運動公園清掃 28名



▲10/27櫛引地域カーブミラー清掃 44名



# 齋藤正幸さんインタビュー

広報第114号の表紙の書「己」を書いてくださったのは、藤島にお住いのシルバー会員の齋藤正幸さん。50年の経験を持つ書道家で、書道教室も開いており、多くの人に書道の魅力を伝えています。

今回は、書道の魅力や活動についてお話を伺いました。

書道を始めたきっかけは、父親が書道の先生だった為影響を受けて23歳の時に始めました。父親の字は激しい字でしたが、正幸さんは、しなやかで優しい字が好きだそうです。

今までで一番気に入っている作品は、知人にあげたものだが、行書と草書が混じっている、行草書で書いた掛け軸が気に入っています。書道教室は、毎週水曜日17時から小学生と毎週木曜日18時30分から大人に教えており、教室の子ども達は、とても楽しく教えてもらっているようです。優しい中にも厳しさがあるそうです。取材させてもらった、教室の雰囲気はとても暖かく、楽しい教室でした。子ども達の書道の腕前は、6年生二人が別格、3年生二人が四級ととても上手でした。

習字は元々中国からきていて、今後は中国の昔(1800年代)の大家と言われる方々の習字を習いたいと思っています。「どこまで極められるか分からないが、やればやるほど奥深いので、これで完成という事が無いのでおもしろい」と話す正幸さん。

年男の齋藤正幸さんの今年の抱負は、子ども達に教えるのが楽しいので、『今年も多くの子ども達に書道を楽しんでもらえるように書道を教えていきたい』とのことでした。



## 賛助会員様

当センターの事業にご支援を頂いております

### 《法人》

- 高橋酒店
- (株)山形ビルサービス 庄内支社
- 水澤化学工業(株) 水沢工場
- (福)鶴岡市社会福祉協議会
- 出羽三山神社
- 庄内環境整備(株)
- 庄内環境衛生事業(株)
- 東北環境開発(株)
- オリエンタルモーター(株) 鶴岡中央事業所
- (有)結城包装
- (有)クオリティー
- (有)ラビット

- 羽黒・のうきょう食品加工(有)
- (株)鶴岡地区クリーン公社
- (株)エル・サン
- つるおか花みずき歌謡会
- (株)太平堂塗装
- (株)庄交コーポレーション
- (有)モリヤオート
- 羽前絹練(株)
- (株)佐藤工務
- 日栄産業(株)
- (有)鶴岡グリーンファーム
- 鶴岡商工会議所
- (株)東北サイエンス

- (特非)鶴岡市スポーツ協会
- (福)めぐみ会
- (一財)鶴岡市開発公社
- (有)大山ボデー
- (公財)庄内地域産業振興センター
- (株)有賀組
- (有)庄内田川
- 蔵王リース(株) 鶴岡支店
- (株)メコム 鶴岡支店
- (株)プロテック総合保険事務所
- (株)誠朋建設
- (株)浅賀建設
- KT・S
- (株)鶴岡ダイハツ

### 《個人》

- 原田 元子 渡部 仲峰
- 五十嵐繁一 志田 明博
- 丸山さかえ 本間幸太郎
- 上林 武子 佐藤 信雄
- 鈴木 俊一 五十嵐 満
- 佐々木紀子 松浦 勉
- 中村 賢 佐藤 弘
- 興津 敦子 遠藤 一良
- 野地 廣章 渡部 信哉
- 渡邊 紘規 遠藤 勉
- 星野 正紘 清水 勲

鶴岡市在住の60歳以上の健康な方

## 入会説明会にご参加下さい!

限定15名 (予約制)



会員募集

- ▶昼の部…10:00～ 1/14(金) 1/30(火) 2/13(木) 2/26(水) 3/28(木)
- ▶夜の部…10:00～ 3/7(木)
- ▶女性限定…13:30～ 3/14(火)

## 広報「シルバーだよりつるおか」掲載記事・写真を募集します

令和7年7月1日発行の第115号の掲載記事や写真をお寄せ下さい。趣味や長年続けていること、ペット自慢、地元につながる言い伝えや、自慢の料理などどんな内容でも結構です。会員の皆さまからの情報、お待ちしております。

Instagram 始めました



@TSURUOKA\_SILVER